

《24の前奏曲》シリーズ

Shostakovich

March 29 [Sun] at 15:00  
Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall  
Shostakovich: 24 Preludes and Fugues op.87

Debussy

March 31 [Tue] at 19:00  
Ishibashi Memorial Hall, Ueno Gakuen  
Debussy: Preludes 1 Preludes 2

Chopin

April 1 [Wed] at 19:00  
Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall  
Chopin: 24 Preludes op.28  
Scriabin: Fantaisie op.28  
2 poems op.32  
Sonata for Piano No.3 in F-sharp minor op.23  
5 Preludes op.74



24 Preludes Series

アレクサンドル・  
メルニコフ

Piano: Alexander Melnikov

モスクワ音楽院で学ぶ。スヴァトスラフ・リヒテルと出会い大きな影響を受ける。ロベルト・シューマン、エリザベート王妃等、主要な音楽コンクールで入賞。ソロに加え、イザベル・ファウストらとの室内楽、著名楽団との協奏曲の共演、レコーディング等、多彩な活動を展開。アンドレアス・シュタイアーやアレクセイ・リュビモフらと古楽奏法にも注力している。

©Marco Borggreve

vol.1 3/29 15:00 [日]

東京文化会館 小ホール

ショスタコーヴィチ

ショスタコーヴィチ: 24の前奏曲とフーガ op.87

※当公演は東京・春・音楽祭「リヒテルに捧ぐⅢ(生誕100年記念)」を兼ねています。

20世紀のニコラーエワ、21世紀のメルニコフ——名盤の歴史を書き換えた衝撃の録音から6年。リヒテルの秘蔵っ子から若い巨匠へと成長したメルニコフによるショスタコーヴィチ前奏曲全曲演奏会が再び。

vol.2 3/31 19:00 [火]

上野学園 石橋メモリアルホール

ドビュッシー

～銘器ブレイエル(1910年製)で弾くドビュッシー

ドビュッシー: 前奏曲集 第1巻/前奏曲集 第2巻

オリジナル楽器を収集し、楽器への造詣が深いメルニコフが、ドビュッシーのために選んだ楽器は上野学園所蔵のブレイエル。同年代に生まれた銘器と名曲が、彼の手によって劇的に出会う瞬間がここに。

vol.3 4/1 19:00 [水]

東京文化会館 小ホール

ショパン

ショパン: 24の前奏曲 op.28

スクリャーピン: 幻想曲 口短調 op.28/2つの詩曲 op.32/  
ピアノ・ソナタ 第3番 嬰へ短調 op.23/5つの前奏曲 op.74

メルニコフならではの色彩感と解釈で、誰もが知るショパンの名曲に新たな息吹をもたらす。多彩で的確なタッチで描き出すショパンと没後100年を迎えるスクリャーピンのロマンティックで神秘的な世界。

各公演: S¥5,200 A¥4,100 U-25¥1,500(税込) ※U-25のみ2月13日[金]12:00発売 主催:東京・春・音楽祭実行委員会 後援:ロシア連邦大使館

東京・春・音楽祭チケットサービス

<http://www.tokyo-harusai.com/>

03-3322-9966

【営業時間 10:00-18:00 土日祝:休】

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

チケットぴあ 0570-02-9999 @597-881(3/29, 4/1公演) @597-882(3/31公演)

ローソン・チケット 0570-084-003 @34312(3/29, 4/1公演) @34320(3/31公演)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

公演に関するお問合せ 東京・春・音楽祭実行委員会 03-5205-6497

※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる可能性がございますが、出演者・曲目変更による払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

《24の前奏曲》シリーズ

Scriabin  
April 9 [Thu] at 19:00  
Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall  
Ravel :  
Jeux d'eaux  
Valses nobles et sentimentales  
Benjamin : "3 studies"  
Fantasy on Iambic Rhythm  
Meditation on Haydn's Name  
Relativity Rag  
Scriabin :  
Sonata for Piano No.9 op.68 "Messe noire"  
24 Preludes op.11



野平一郎

Piano : Ichiro Nodaira

東京藝術大学大学院修士課程修了。フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとして多くの管弦楽団や名奏者と共演。古典から現代まで幅広いレパートリーを誇る。演奏活動に加え、作曲、指揮、教育、プロデュース等の分野で活躍。2012年、紫綬褒章を受章する等、受賞歴多数。静岡音楽館AOI芸術監督、東京藝術大学教授。

24 Preludes Series

vol.4 4/9 19:00 [木]  
東京文化会館 小ホール

スクリャービン

ラヴェル：水の戯れ／高雅で感傷的なワルツ  
ベンジャミン：《3つの練習曲》アイアンビック・リズムによる幻想曲／ハイドンの名による瞑想曲／相対性ラグ  
スクリャービン：ピアノ・ソナタ 第9番 op.68《黒ミサ》／24の前奏曲 op.11

《24の前奏曲》シリーズ、今シーズンの最後を飾るのは、没後100年となるスクリャービン。  
独自の色彩感を放つ野平一郎が、スクリャービンの神妙な世界と、ラヴェルや現代作品を、抜群のセンスでお届けします。

S¥4,100 A¥3,100 U-25¥1,500(税込) ※U-25のみ2月13日[金] 12:00発売 主催：東京・春・音楽祭実行委員会

東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2015-

3.13 Fri.-4.12 Sun.

春が訪れ  
桜がひらいて  
音楽が始まる  
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——  
明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1か月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワーグナー・シリーズ」や、国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約130公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとつに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2015-」が東京-上野の春を美しく彩ります。

東京・春・音楽祭チケットサービス

http://www.tokyo-harusai.com/  
03-3322-9966

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

チケットぴあ http://t.pia.jp/ 0570-02-9999 @597-881  
ローソン・チケット http://l-tike.com 0570-084-003 @34312  
e+(イープラス) http://eplus.jp/

公演に関するお問合せ 東京・春・音楽祭実行委員会 03-5205-6497

※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる可能性がございますが、出演者・曲目変更による払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。